



Acoustic Grove System

Hybrid ANKH



音楽の感動をよび覚ます
Acoustic Grove System

“柱状拡散機構”に
吸音機能を併せ持つ
ハイブリッドタイプの誕生

オーディオ装置のサウンドを決定づけるのは、
部屋の音、ルームアコースティックです。

吸音機能を併せ持つ『Hybrid ANKH』がライ
ンナップに加わり、より細やかに部屋の特徴
に合わせた音環境づくりが可能となります。



Hybrid ANKH-I

ST-Hy12: 60W×23D×120H(cm), 約27kg
ST-Hy15: 60W×23D×150H(cm), 約35kg



Hybrid ANKH-II

CO-Hy12: 40W×40D×120H(cm), 約30kg
CO-Hy15: 40W×40D×150H(cm), 約38kg

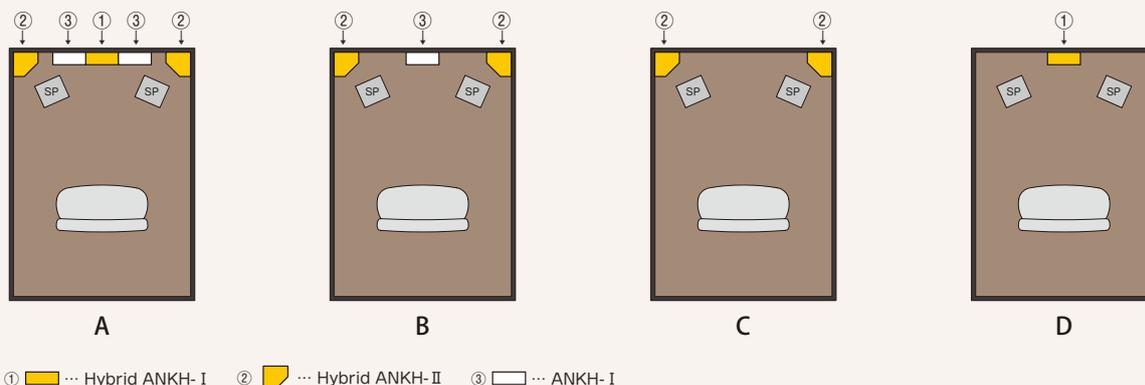
Acoustic Grove System Hybrid ANKH

Hybrid ANKH は森の拡散効果に着目した“柱状音響拡散機構”に、吸音機能を併せ持ったハイブリッドタイプの新たな製品です。従来の ANKH シリーズと吸音効果を持つ Hybrid ANKH を組み合わせることにより、より細やかにお部屋の特徴に合わせた音環境づくりが可能となります。



Hybrid ANKH は従来の ANKH と同様のサイズ内に、ファブリック(布)で囲まれた吸音のためのスペースを備えています。ファブリックはレコーディングスタジオなどで壁や天井の音響処理用仕上げ材として用いられる生地を採用し、ファブリック内部には吸音材とともに、従来の ANKH シリーズと同様に太さの異なる円柱を配置しています。一般的に吸音材を多用すると、音が詰まり艶やかさや伸びやかさが損なわれるという側面があります。Hybrid ANKH は、過度な高域の吸音を押さえて設計されていることに併せ、特許技術である柱状拡散効果により単体の吸音材にありがちな悪影響をカバーし、緻密な響きを損なうことなく低～中域のふくらみや不明瞭さを改善させます。

設置例



定在波の影響を大きく受けていたり、強烈な反射面を持つ部屋においては、Hybrid ANKH は従来の ANKH シリーズよりも大きな改善効果を発揮します。定在波を緩和させるには、部屋コーナーを処理することが非常に有効です。Hybrid ANKH-II をコーナーに設置することで低域のふくらみが解消され、反応の良いタイトなドラムやベースが再現されます。正面にガラス窓などの大きな反射面がある部屋においても、Hybrid ANKH-I を正面に一台置くことで、ボーカルの立ち位置や存在が感じられる再生が可能になります。また、Hybrid ANKH は ANKH シリーズと組み合わせることでより大きな効果を発揮します。コーナーに Hybrid ANKH-II、正面に ANKH-I を組み合わせることで、ANKH 特有の音の立体感がさらに感じられるようになります。

「Acoustic Grove System」、 「ANKH」は特許・商標登録済みです。



NIHON UNKYO
ENGINEERING

日本音響エンジニアリング株式会社 www.noe.co.jp

(本社) 〒130-0021 東京都墨田区緑 1-21-10
音空間事業本部 TEL. 03-3634-3525 FAX. 03-3634-5735

HIBINO
hibino group